

防災講演会

そなえる大切さ

水と食料の備蓄だけで、防災対策を終わらせていませんか？

東京都・東京防災学習セミナー（Jコース）は2月8日（土）、つくし野コミュニティセンターで開かれ、1～4丁目から45名（内1・2丁目は26名）が受講した。

- ・他人事ではなく、自分ごととして災害に備えるということ。
- ・連絡が取れない！・・・災害伝言ダイヤル（171）、SNS、メール、携帯、公衆電話、友人知人
- ・地震によるケガの原因の30～50%が・・・家具の転倒・落下・移動によるもの（防止）
- ・「そばにいる あなたが 最初の救急隊」・・・救命講習（AEDなど）、自販機の住所表示
- ・あなたはどこに避難する？・・・避難場所、指定避難所、二次避難所、福祉避難所、在宅など。
- ・命をつなぐ避難所で亡くなる人も・・・7割以上が「避難生活による疲労」が原因だそうです。
- ・避難所って誰が運営するの？・・・運営の主体は避難者、在宅で不自由な被災者の支援拠点でも。
- ・あなたの大切な誰かのために備える（頑張る）

★グループワークでは、「つくし野で震度7の大地震が発生。その後、どのような出来事が起きるでしょうか？」、「被災した状況をイメージして、出来事、あなたの対応、困難や疑問について」考える・・・参加者どうし時のたつのも忘れて熱い意見交換が行なわれた。

★災害時には、ご近所とのつながりがとても重要！（普段からのつながりがあること）

